

板垣守正著

戯曲集

自由黨異變

發兌實文館
好評重版
定價 金壹圓八拾錢

海暗し (一幕二場)

宿場の嘆き (一幕)

夜の小驛 (一幕)

内容 生者と死者 (一幕二場)

細民調査 (一幕)

國境にて (一幕)

自由黨異變 (四幕六場)

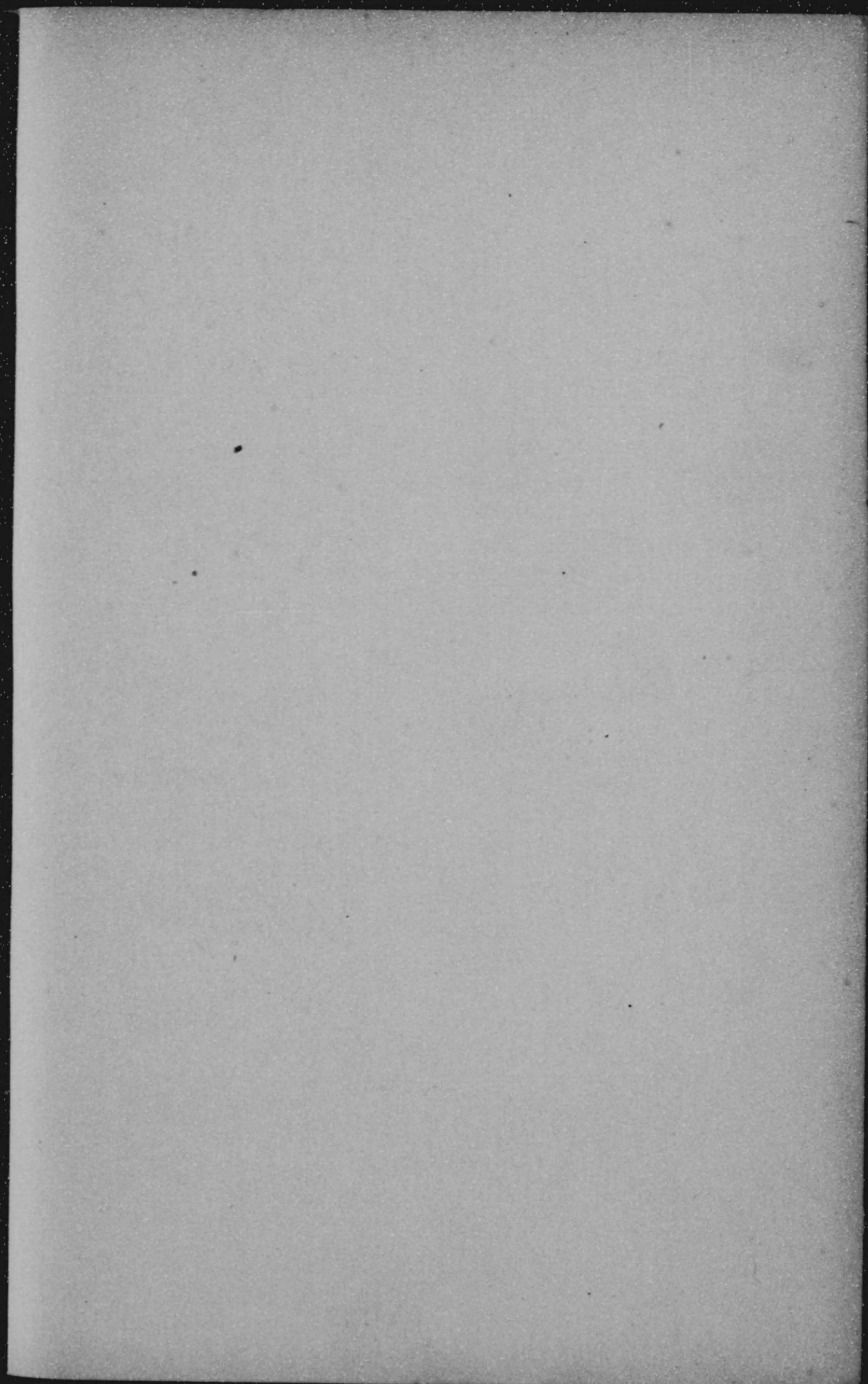
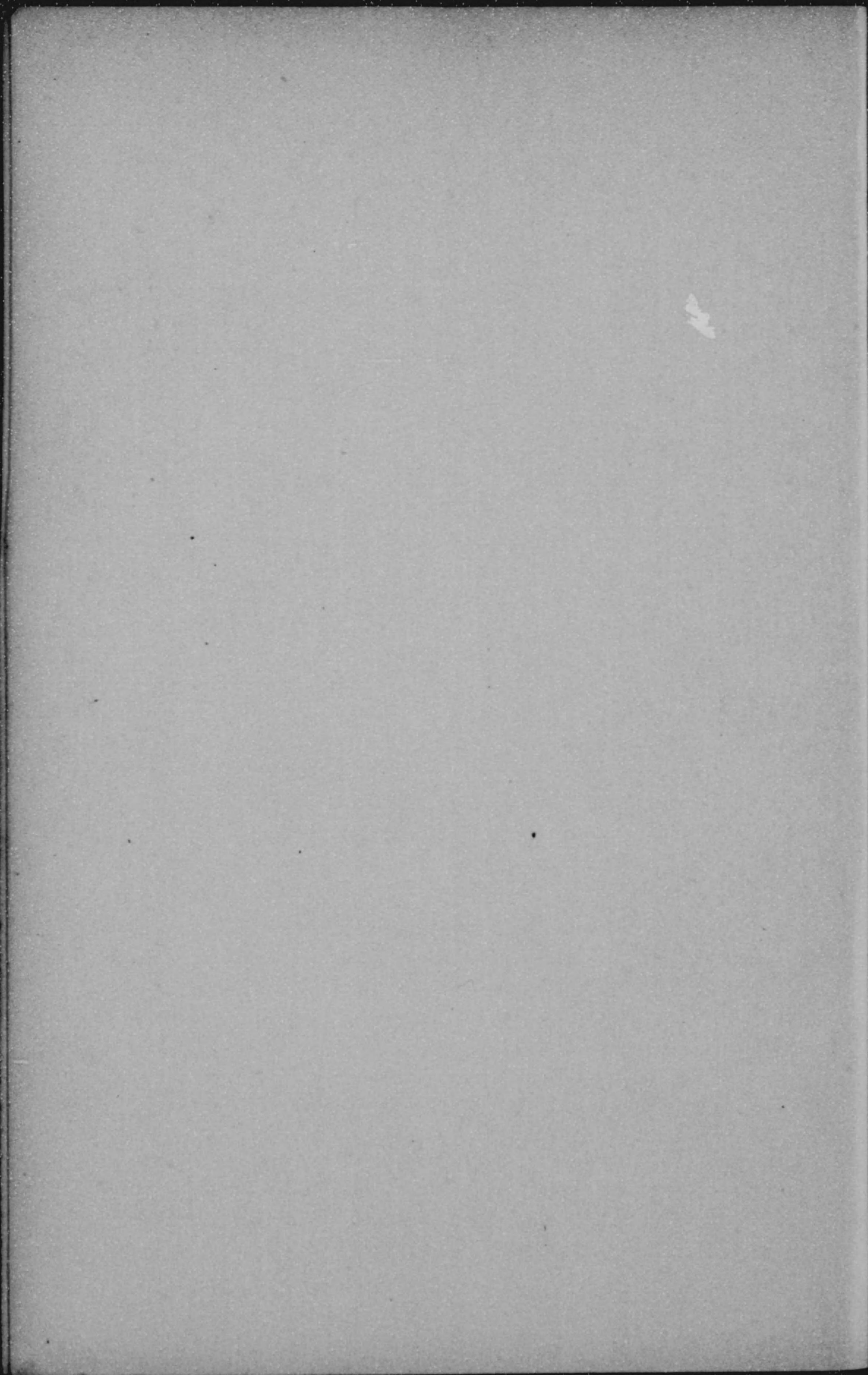
著者板垣守正氏は今や政界の新人として、評論に雄辯に、新興日本の政治戦線を快驅しつゝある新鋭の人。文壇人としても亦此の名戯曲集一卷を世に示して新人生派作家として異彩を放つてゐる。『自由黨異變』は舞臺協會及明石大衆新劇團の手に重演せられて好評噴々。他の諸篇亦氏の天才的作風を窺ふべき逸品揃ひ。政界人としての氏の半面を識らんとする人士の必讀を望む。

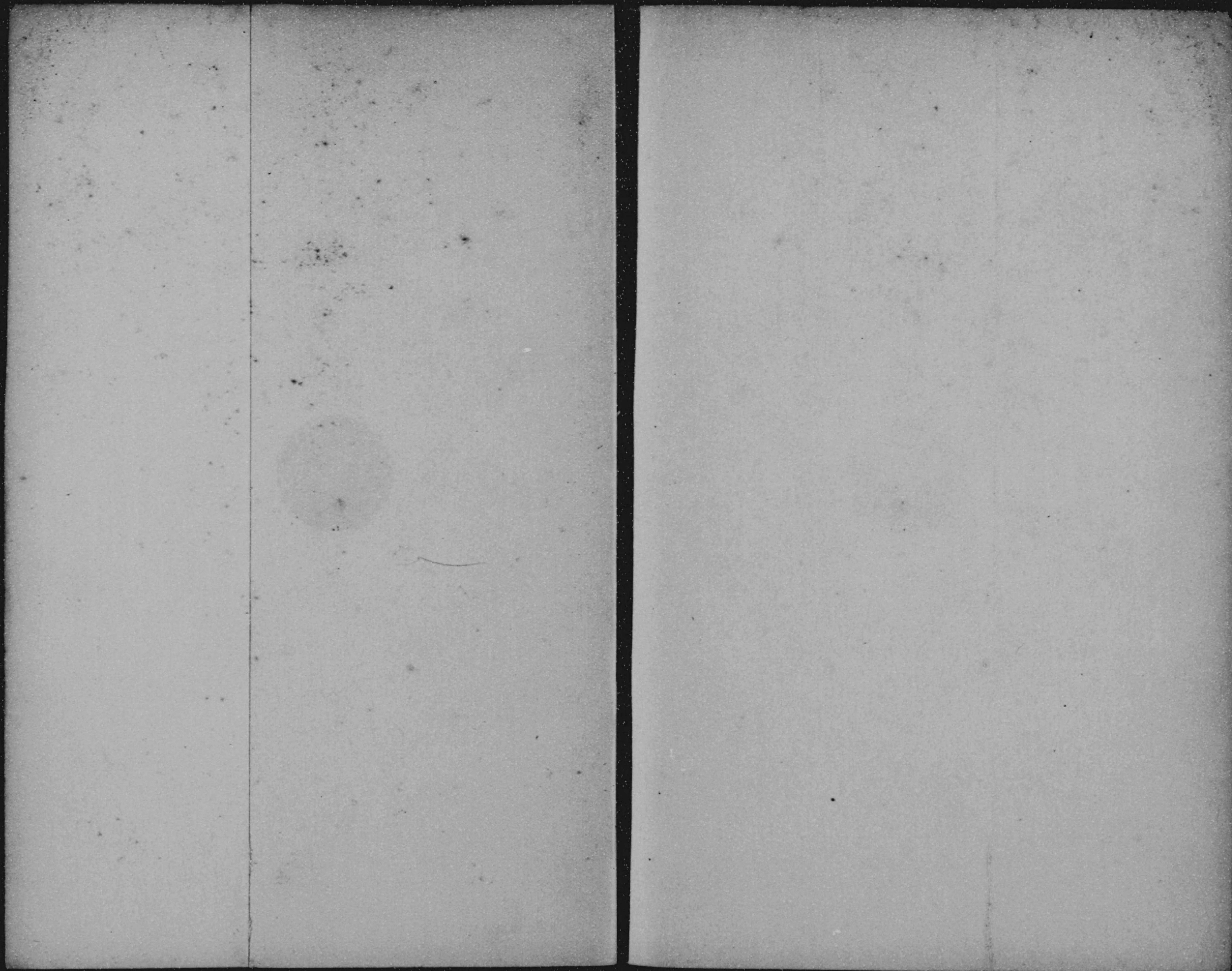
東京市本郷區千駄木町二三七

取次所

新時代社

振替東京九四二八番







定價 金七拾錢

599
87

